

損益計算書

(百万円未満切捨)

科 目	平成19年2月期末	平成18年2月期末
売上高	273,616	268,167
売上原価	193,783	191,539
売上総利益	79,832	76,628
営業収入	7,804	6,290
販売費及び一般管理費	82,042	78,060
営業利益	5,594	4,858
営業外収益	(896)	(1,758)
受取利息及び配当金	168	171
受取手数料	2	866
デリバティブ評価益		548
その他	725	172
営業外費用	(2,859)	(2,114)
支払利息	2,031	1,927
デリバティブ評価損	548	
その他	279	187
経常利益	3,632	4,502
特別利益	(5,785)	(616)
固定資産売却益	5,288	376
投資有価証券売却益	158	12
その他	338	226
特別損失	(5,591)	(729)
固定資産除却損	848	297
減損損失	4,507	
その他	235	432
税引前当期純利益	3,825	4,388
法人税、住民税及び事業税	3,878	2,437
法人税等調整額	379	402
当期純利益	326	2,353

損益計算書――解説

・売上高

総売上高は新店効果等により前期比2.0%増加しました。一方、既存店売上高は同1.0%減少しました。

・売上総利益

売上総利益は前期比4.2%増加し、売上高伸率を2.2ポイント上回りました。売上総利益率は29.2%で、前期比0.6ポイント向上しました。

・営業利益

営業利益は売上総利益が前期比4.2%増加、また、営業収入が同24.1%増加したのに対し、販売費及び一般管理費の増加が同5.1%にとどまり、その結果として同15.2%の増加となりました。

・経常利益

経常利益は営業利益が前期比15.2%増加しましたが、前期のデリバティブ評価益がなくなり当期はデリバティブ評価損を同額計上しているほか、受取手数料の減少もあって、同19.3%減少しました。

・当期純利益

当期純利益は経常利益が前期比19.3%減少したほか、特別損益では、土地及び信託受益権の売却益があったものの、当期から適用となった減損会計による減損損失と固定資産除却損等があり、また、税金負担が増加しているため、同86.1%減少しました。

第31期(平成20年2月期)通期予測

(百万円未満切捨)

科 目	金 額 (百万円)	伸 率 (%)
売 上 高	294,000	7.5
売 上 総 利 益	88,520	10.9
営 業 収 入	10,430	33.6
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	91,000	10.9
営 業 利 益	7,950	42.1
営 業 外 収 支	2,450	
経 常 利 益	5,500	51.4
特 別 損 益	1,400	
税 引 前 利 益	4,100	7.2
当 期 利 益	2,000	512.6

販売費・一般管理費の推移

(百万円未満切捨)

科 目	平成15年 2月期	平成16年 2月期	平成17年 2月期	平成18年 2月期	平成19年 2月期
	通 期	通 期	通 期	通 期	通 期
販促・広告宣伝費	3,557	4,748	5,644	6,259	5,060
人 件 費	16,536	20,125	22,284	25,093	24,868
賃 借 料	17,974	21,158	23,408	28,177	31,452
減価償却費	3,067	3,977	4,346	4,992	4,748
そ の 他	7,569	9,686	11,131	13,539	15,912
合 計	48,704	59,694	66,814	78,060	82,042

キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

科 目	平成19年2月期	平成18年2月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	(7,621)	(1,124)
税引前当期純利益	3,825	4,388
減価償却費	4,740	4,992
固定資産売却益	5,288	376
固定資産除却損	848	297
減損損失	4,507	
売上債権の増加額	382	425
たな卸資産の増加()・減少額	1,412	4,171
仕入債務の減少額	1,659	2,548
その他	382	1,033
投資活動によるキャッシュ・フロー	(1,775)	(17,935)
有形固定資産の取得・売却による収支	965	14,447
差入保証金の差入・返還による収支	197	2,611
受入保証金の受入・返還による収支	1,661	2,007
その他	652	2,884
財務活動によるキャッシュ・フロー	(9,541)	(16,649)
短期借入金の借入・返済による収支	1,500	9,000
長期借入金の借入・返済による収支	7,560	21,074
社債の発行による収入		5,000
配当金の支払額	492	431
その他	11	7
現金及び現金同等物の増減額	144	161
会社分割による現金及び現金同等物の増加額		730
現金及び現金同等物の期首残高	3,861	3,292
現金及び現金同等物の期末残高	3,717	3,861

株主資本等変動計算書

(百万円未満切捨)

	株 主 資 本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
平成18年2月28日残高	13,997	14,256	19,832	126	47,959	456		456	48,416
当期変動額									
剰余金の配当			494		494				494
役員賞与金			41		41				41
当期純利益			326		326				326
自己株式の取得				1	1				1
自己株式の処分				12	13				13
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						524	189	714	714
当期変動額合計		0	208	11	197	524	189	714	911
平成19年2月28日残高	13,997	14,256	19,623	115	47,762	68	189	257	47,504

キャッシュ・フロー計算書――解説

・営業活動によるキャッシュ・フロー

当期において営業活動の結果得られた資金は76億21百万円で、前期比64億97百万円増加しました。在庫圧縮を推し進めたことにより、たな卸資産が前期の41億71百万円の増加から14億12百万円の減少となり、前期比55億83百万円の資金の増加となりました。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

当期において投資活動の結果得られた資金は17億75百万円となりました(前期は17億35百万円の支出)。これは、主に店舗及び先行投資による有形固定資産の取得86億56百万円による資金の流出と土地及びセール・アンド・リースバックに伴う有形固定資産の売却による収入96億21百万円が要因であります。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

当期において財務活動の結果支出した資金は95億41百万円となりました(前期は166億49百万円の収入)。新規の借入を抑え、有形固定資産の売却等で得られた資金を返済に充てたことにより、借入金が90億60百万円の減少となっております。